

大学リーグやまぐち 平成31年度事業計画（案）

【大学リーグやまぐち実施事業】

（単位：千円）

区分（※1）		事業	予算（※2）		
			H30	H31	差額
県内 進学	主催 事業	フェア等におけるブース出展	150	40	▲110
		SNS等による県内大学等の魅力発信	10	10	0
		やまぐち学生サポート事業	110	50	▲60
		インフォメーションスタンドの設置・活用	40	—	▲40
		出前講義の実施	—	—	—
	連携 事業	県内進学がトブック、オープンキャンパスマップの 作成・配布（関係機関との協働）	370	342	▲28
		県内進学・仕事魅力発信フェアの開催（共催）	—	—	—
		ムーブマン・ネオとの連携 （収録に係る大学との連絡調整や広報等）	—	—	—
県内 就職	連携 事業	山口きらめき企業の魅力発見フェアとの連携 （広報等）	—	—	—
地域 貢献 等	主催 事業	拡 地域や企業との連携促進	—	15,500	15,500
		新 コミュニティ・スクールとの連携促進	—	—	—
		「夏休みこども塾」の開催	—	—	—
		FD・SD研修	166	205	39
		博物館・図書館連携事業	127	127	0
その他		管理費・予備費	615	852	237
合計			1,588	17,126	15,538

※1 主催事業は、「大学リーグやまぐち」が単独で取り組む事業。
連携事業は、他団体との共催事業や連携（協力）して取り組む事業。

※2 大学等会費合計：900千円（1団体50千円 × 18団体）

平成31年度大学リーグやまぐち 事業計画書(案)

事項	県内進学促進			
事業名称	フェア等におけるブース出展			
主催	大学リーグやまぐち (担当：県学事文書課)			
担当者	所属・職名： 県学事文書課 大学班 主査 氏名： 加藤 進哉			
[連絡先]	TEL：083-933-2140		E-mail：a10400@pref.yamaguchi.lg.jp	
共催・後援等 (協力体制)	—			
事業の趣旨・目的等	各種フェアにおいて、「大学リーグやまぐち」のブースを出展することにより、県民や県内高校生等に対して周知を図り、若者の県内進学等を促進する。			
事業の内容	<p>1 やまぐち産業維新展</p> <p>日時：未定 場所：未定</p> <p>2 その他イベントへの出展</p> <p>⇒ 高校生等にPRできるイベント等への出展を検討 例) ニューフロンティアセミナー</p>			
事業実施のための 必要経費	経費項目 (積算内訳含む)	員数	単価	金額
	やまぐち産業維新展出展料	—	10,000	10,000
	その他イベント出展料	—	30,000	30,000
	計			
備考	<p>【平成30年度の実績】</p> <p>《やまぐち産業維新展》 * 平成30年9月17～18日 山口きらら博記念公園多目的ドーム ⇒ 高校生や保護者等約140名に対して、県内進学ガイドブック及び大学案内を約200冊配布し、県内大学の魅力等をPR</p> <p>《全国産業教育フェア》 * 平成30年10月20～21日 山口きらら博記念公園多目的ドーム ⇒ 高校生や保護者等約70名に対して、県内進学ガイドブック及び大学案内を約90冊配布し、県内大学の魅力等をPR</p>			



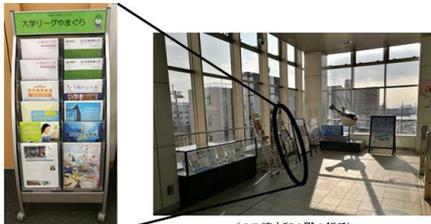
平成31年度大学リーグやまぐち 事業計画書(案)

事項	県内進学促進			
事業名称	SNSによる県内大学等の魅力発信			
主催	大学リーグやまぐち (担当：県学事文書課)			
担当者	所属・職名： 県学事文書課 大学班 主査 氏名： 加藤 進哉			
[連絡先]	TEL：083-933-2140		E-mail：a10400@pref.yamaguchi.lg.jp	
共催・後援等 (協力体制)	—			
事業の趣旨・目的等	若者の県内進学等を促進するため、県内高校生や大学生に対して、SNS等を通じて、県内大学等の魅力を発信する。			
事業の内容	<p>○ 大学のイベント情報やキャンパスライフなど、大学の「魅力」や「特色」を紹介する。 (掲載(例)：オープンキャンパスや学園祭のPR、ムーブマン・ネオの収録等)</p> <p>○ フォロワー数の拡大を図るため、チラシ等を作成し、イベントなどあらゆる機会を通じて広報する。</p> <p><活用するSNS></p> <p>① ツイッター (https://twitter.com/leagueyamaguchi) 「ツイート」と称される140文字以内の短文の投稿</p> <p>② インスタグラム (https://www.instagram.com/leagueyamaguchi) 無料の画像共有ソフト。デジタル画像を撮影、編集し、SNSで共有</p> <p>③ LINE@ (https://line.me/R/ti/p/qxQmv2RzRj) プッシュ通知や自動返信が可能</p> <p>④ Facebook (https://www.facebook.com/leagueyamaguchi/) 実名での登録・現実の知り合いとインターネット上でつながるサービス</p> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">     </div>			
事業実施のための 必要経費	経費項目 (積算内訳含む)	員数	単価	金額
	データ通信料 (常時200kbps)	12月		10,000
	計			10,000
備考	<p>【平成30年度の実績】</p> <p>《投稿数 (H31.2月末現在)》</p> <p>⇒ 33件 ① 大学のイベント情報 : 21件</p> <p> ② 受験案内 : 2件</p> <p> ③ ムーブマン・ネオの収録状況 : 10件</p>			

平成31年度大学リーグやまぐち 事業計画書(案)

事項	県内進学 の促進			
事業名称	やまぐち学生サポート事業			
主催	大学リーグやまぐち (担当：県学事文書課)			
担当者	所属・職名： 県学事文書課 大学班 主査 氏名： 加藤 進哉			
[連絡先]	TEL：083-933-2140		E-mail：a10400@pref.yamaguchi.lg.jp	
共催・後援等 (協力体制)	—			
事業の趣旨・目的等	県内事業所による料金割引などのサービスにより、県内大学生等を応援する取組を推進する。			
事業の内容	<p>○ 商工会議所等を通じた各企業等へのPR等を実施</p> <p>○ 協賛店舗等に対して、進学ガイドブック等の配架など他事業のPRを依頼</p> <p>1 事業の流れ</p> <p style="text-align: center;">①協賛事業所を募集 ②大学生等に広報 ③事業所に学生証を提示 ④サービスを利用</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>2 サービス内容</p> <p>(1) サービス提供の対象者 県内の大学生、大学院生、留学生、専門学校生等</p> <p>(2) サービス設定例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・料金の割引、無料サービス ・ポイント加算、サービス券提供 <p>(3) 協賛事業所のメリット</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学生等を応援する事業所としてのイメージアップ ・ステッカーの貼付や大学リーグやまぐちHP掲載によるPR 			
事業実施のための 必要経費	経費項目 (積算内訳含む)	員数	単価	金額
	ステッカー (250枚)	一式	50,000	50,000
	計			50,000
備考	<p>【平成30年度の実績】</p> <p>○ チラシを作成し、企業等へのPRを各構成機関に依頼。</p> <p>○ 大学リーグやまぐちのホームページ等に掲載。(39店舗の申し込みあり。)</p>			

平成31年度大学リーグやまぐち 事業計画書(案)

事項	県内進学促進																											
事業名称	インフォメーションスタンドの設置・活用																											
主催	大学リーグやまぐち (担当：県学事文書課)																											
担当者	所属・職名： 県学事文書課 大学班 主査 氏名： 加藤 進哉																											
[連絡先]	TEL：083-933-2140		E-mail：a10400@pref.yamaguchi.lg.jp																									
共催・後援等 (協力体制)	—																											
事業の趣旨・目的等	県内5箇所を設置した専用のインフォメーションスタンドを活用し、県内大学等の「魅力」や「特色」を発信する。																											
事業の内容	<p>1 配置場所・配架等</p> <ul style="list-style-type: none"> ① JR新山口駅構内 ② JR山口駅構内 ③ ルルサス防府2階 ④ JR徳山駅構内 ⑤ シーモール下関 <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  <p style="font-size: small;">(JR徳山駅2階の様子)</p> </div> <p>2 配架方法 各機関が直接配架又は管理担当機関へ送付し、管理担当機関が配架する。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">配置場所</th> <th style="width: 25%;">管理担当機関</th> <th colspan="2" style="width: 50%;">送付先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>JR新山口駅構内</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">山口県 (学事文書課)</td> <td>〒753-8501</td> <td rowspan="3" style="text-align: right;">TEL：083-933-2140</td> </tr> <tr> <td>JR山口駅構内</td> <td>山口市滝町1-1</td> </tr> <tr> <td>ルルサス防府</td> <td>山口県学事文書課大学班</td> </tr> <tr> <td>JR徳山駅構内</td> <td style="text-align: center;">徳山大学</td> <td>〒745-8566</td> <td style="text-align: right;">TEL：0834-28-0411</td> </tr> <tr> <td>シーモール下関</td> <td style="text-align: center;">下関市立大学</td> <td>〒751-8510</td> <td style="text-align: right;">TEL：083-254-8707</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>下関市大学町2-1-1</td> <td>下関市立大学経営企画班</td> </tr> </tbody> </table>				配置場所	管理担当機関	送付先		JR新山口駅構内	山口県 (学事文書課)	〒753-8501	TEL：083-933-2140	JR山口駅構内	山口市滝町1-1	ルルサス防府	山口県学事文書課大学班	JR徳山駅構内	徳山大学	〒745-8566	TEL：0834-28-0411	シーモール下関	下関市立大学	〒751-8510	TEL：083-254-8707			下関市大学町2-1-1	下関市立大学経営企画班
配置場所	管理担当機関	送付先																										
JR新山口駅構内	山口県 (学事文書課)	〒753-8501	TEL：083-933-2140																									
JR山口駅構内		山口市滝町1-1																										
ルルサス防府		山口県学事文書課大学班																										
JR徳山駅構内	徳山大学	〒745-8566	TEL：0834-28-0411																									
シーモール下関	下関市立大学	〒751-8510	TEL：083-254-8707																									
		下関市大学町2-1-1	下関市立大学経営企画班																									
事業実施のための 必要経費	経費項目 (積算内訳含む)	員数	単価	金額																								
	—	—	—	—																								
	計			—																								
備考	<p>【平成30年度の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大学リーグやまぐち事務局において、県内進学ガイドブック等を配架。 <ul style="list-style-type: none"> ・県内進学ガイドブック：5箇所 約600冊配布 ・オープンキャンパスマップ：5箇所 約400部配布 ○ 各構成機関は、大学案内、イベント及び公開講座等の周知に活用。 																											

平成31年度大学リーグやまぐち 事業計画書(案)

事項	県内進学 の促進																																						
事業名称	出前講義の実施																																						
主催	大学リーグやまぐち (担当：県学事文書課)																																						
担当者	所属・職名： 県学事文書課 大学班 主査 氏名： 加藤 進哉																																						
[連絡先]	TEL：083-933-2140		E-mail：a10400@pref.yamaguchi.lg.jp																																				
共催・後援等 (協力体制)	—																																						
事業の趣旨・目的等	大学の「特色」（取組や知見等）を高等学校等地域に発信することにより、地域における大学のプレゼンスや地域貢献力を高め、県内進学 の促進 を図る。																																						
事業の内容	<p>○ 各大学が実施する出前講義を取りまとめ、県高校教育課と連携しながら、県内公私立高校に周知する。</p> <p>○ 対象範囲を、高校から小中学校にも拡大する。</p> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>出前講義一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr style="background-color: #333; color: white;"> <th colspan="5">〇〇大学</th> </tr> <tr style="background-color: #e0f2f1;"> <th>講座名称</th> <th>講座の概要</th> <th>講師名</th> <th>対象</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr style="background-color: #e0f2f1;"> <td colspan="5">○学部</td> </tr> <tr> <td>1 〇〇〇〇</td> <td>〇〇〇〇</td> <td>准教授 〇〇〇〇</td> <td>小中高</td> <td>PC持参、スクリーン必要 プロジェクター使用</td> </tr> <tr> <td>2 〇〇〇〇</td> <td>〇〇〇〇</td> <td>教授 〇〇〇〇</td> <td>高</td> <td>PC持参、スクリーン必要 プロジェクター使用</td> </tr> <tr style="background-color: #e0f2f1;"> <td colspan="5">○学部</td> </tr> <tr> <td>1 〇〇〇〇</td> <td>〇〇〇〇</td> <td>准教授 〇〇〇〇</td> <td>中高</td> <td>プロジェクター使用</td> </tr> </tbody> </table> <p>● 問い合わせ先 〇〇〇〇 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 E-mail 〇〇〇〇@〇〇〇〇〇〇〇〇</p> </div> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  </div>				〇〇大学					講座名称	講座の概要	講師名	対象	備考	○学部					1 〇〇〇〇	〇〇〇〇	准教授 〇〇〇〇	小中高	PC持参、スクリーン必要 プロジェクター使用	2 〇〇〇〇	〇〇〇〇	教授 〇〇〇〇	高	PC持参、スクリーン必要 プロジェクター使用	○学部					1 〇〇〇〇	〇〇〇〇	准教授 〇〇〇〇	中高	プロジェクター使用
〇〇大学																																							
講座名称	講座の概要	講師名	対象	備考																																			
○学部																																							
1 〇〇〇〇	〇〇〇〇	准教授 〇〇〇〇	小中高	PC持参、スクリーン必要 プロジェクター使用																																			
2 〇〇〇〇	〇〇〇〇	教授 〇〇〇〇	高	PC持参、スクリーン必要 プロジェクター使用																																			
○学部																																							
1 〇〇〇〇	〇〇〇〇	准教授 〇〇〇〇	中高	プロジェクター使用																																			
事業実施のための 必要経費	経費項目（積算内訳含む）	員数	単価	金額																																			
	—	—	—	—																																			
	計				—																																		
備考	<p>【平成30年度の実績】</p> <p>《講義数》 783講義（前年度比29講義増）</p>																																						

平成31年度大学リーグやまぐち 事業計画書(案)

事項及び担当機関	県内進学 の促進			
事業名称	「山口県 県内進学ガイドブック」及び「山口県オープンキャンパスマップ」の作成・配布			
主催	山口県 県内進学・仕事魅力発信協議会（担当：県学事文書課）			
担当者	所属・職名： 県学事文書課 大学班 主査 氏名： 加藤 進哉			
[連絡先]	TEL：083-933-2140		E-mail：a10400@pref.yamaguchi.lg.jp	
共催・後援等 (協力体制)	(協議会構成員) ①県私立大学協会、②県専修学校各種学校協会、③大学リーグやまぐち、 ④県高校教育課、 ⑤県学事文書課、			
事業の趣旨・目的等	県内大学等の「魅力」や「良さ」について県内高校生の理解を深め、県内大学等への主体的な進路選択につなげることで、県内進学 の促進 を図る。			
事業の内容	<p>○ 掲載内容の見直し（ホームページやSNSにおいて、志望する学部に合わせてオープンキャンパスルートに掲載するなど、学生が各大学を見て回りやすくなる内容を企画）</p> <p>1 山口県 県内進学ガイドブック2020の作成・配布</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容：県内大学、専門学校等を紹介する冊子の作成 ・部数：15,500部（高校2年生に配布） ・時期：平成32年2月頃  <p>2 2019山口県オープンキャンパスマップの作成・配布</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容：県内大学、専門学校等のオープンキャンパス情報が掲載されたマップの配布 ・部数：38,000部（高校全学年に配布） ・時期：平成31年6月上旬 			
事業実施のための 必要経費	経費項目（積算内訳含む）	員数	単価	金額
	協議会負担金（18機関×19,000円）	19,000	18	342,000
	計			342,000
備考	<p>【平成30年度の実績】</p> <p>《作成数及び配布対象》</p> <p>1 県内進学ガイドブック 27,000部（主に高校2年生）</p> <p>2 オープンキャンパスマップ 48,000部（高校全学年）</p>			

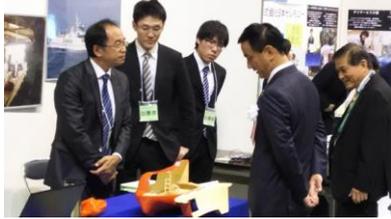
平成31年度大学リーグやまぐち 事業計画書(案)

事項及び担当機関	県内進学 の促進			
事業名称	県内進学・仕事魅力発信フェアの開催（共催）			
主催	県内進学・仕事魅力発信フェア実行委員会（担当：県学事文書課）			
担当者	所属・職名： 県学事文書課 大学班 主査 氏名： 加藤 進哉			
[連絡先]	TEL：083-933-2140		E-mail：a10400@pref.yamaguchi.lg.jp	
共催・後援等 （協力体制）	（実行委員会構成員）①県私立大学協会、②県専修学校各種学校協会、 ③大学リーグやまぐち、④県教委、⑤県			
事業の趣旨・目的等	県内高校生を対象に、県内の大学や専門学校、さらには県内企業や仕事の魅力を伝え、それぞれの魅力を再認識してもらうことにより、県内進学・県内就職を通じた地域産業を支える人材の育成や若者の県内定着の促進を図る。			
事業の内容	<p>1 開催日時等 (1) 日 時 平成32年2月14日（金） 10:00～15:00（予定） (2) 場 所 維新大晃アリーナ（旧維新百年記念公園 スポーツ文化センター）</p> <p>2 対象 県内の高校1・2年生を中心に約2,000人</p> <p>3 出展内容（予定） (1) 学校案内 （県内大学、短期大学、専修学校・各種学校の学校紹介及び入学相談） (2) 仕事紹介 （仕事のプロから、やりがいや楽しさ、魅力など経験談を聞く） (3) 仕事体験 （仕事の内容を実際に体験し、イメージや適性を肌で感じる） (4) 学校体験 （大学や学校での講義・研究発表や実習を通じた模擬入学） (5) 企業紹介 （県内企業から業務内容や仕事の話聞く） (6) 進路相談 （仕事に就くための進路や必要な資格・免許等についての相談） (7) その他 （学校魅力発信等）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>			
事業実施のための 必要経費	経費項目（積算内訳含む）	員数	単価	金額
	—	—	—	—
	計			—
備考	<p>【平成30年度の実績】</p> <p>《開催日時等》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日 時：平成31年2月14日（木） 10:00～15:00 ・場 所：維新百年記念公園 スポーツ・文化センター ・参加者数：県内の高校1・2年生等 1,878人 ・出展企業数等：73団体（大学、専修学校、企業、自治体等） 			

平成31年度大学リーグやまぐち 事業計画書(案)

事項及び担当機関	県内進学促進			
事業名称	ムーブマン・ネオとの連携			
主催	ムーブマン・ネオ (担当：県学事文書課)			
担当者	所属・職名： 県学事文書課 大学班 主査 氏名： 加藤 進哉			
[連絡先]	TEL：083-933-2140		E-mail：a10400@pref.yamaguchi.lg.jp	
共催・後援等 (協力体制)	—			
事業の趣旨・目的等	<p>大学生等が山口県を活性化するアイデアを出し合うディスカッション番組である「ムーブマン・ネオ」と連携し、高校生等に対し、学生を通じた山口県や大学等のPRを行い、県内進学促進を図る。</p>			
事業の内容	<p>○ ムーブマン・ネオと連携し、番組の収録状況を広報するとともに、事務局において、収録等に係る各大学との連絡調整を実施する。</p> <p>《ムーブマン・ネオ概要》</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 番組タイトル 山口県くすぐりプロジェクト「ムーブマン・ネオ」 2 メインテーマ 山口県をもっと面白く！ 3 内容 <ul style="list-style-type: none"> ・大学生等が、県活性化のアイデアを出し合うディスカッション番組 ・優秀かつ魅力的なアイデアについては、実現化や商品化を目指す 4 放送及び配信 <ul style="list-style-type: none"> ・t y s テレビ山口：月1回放送 毎月第4土曜日 18：55～19：00 ・番組ホームページにて放送後に配信（ダイジェスト版含む） ・ホームページには様々な情報を網羅 URL： mouvement-neo.jp <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>			
事業実施のための 必要経費	経費項目（積算内訳含む）	員数	単価	金額
	—	—	—	—
	計			—
備考	<p>【平成30年度の実績】</p> <p>《収録校》 13校 宇部工業高等専門学校、放送大学、大島商船高等専門学校、東亜大学、 徳山工業高等専門学校、山口学芸大学、山陽小野田市立山口東京理科大学、 梅光学院大学、山口短期大学、山口県立大学、至誠館大学、宇部フロンティア大学、 山口芸術短期大学</p>			

平成31年度大学リーグやまぐち 事業計画書(案)

事項及び担当機関	県内進学促進			
事業名称	山口きらめき企業の魅力発見フェアとの連携			
主催	山口きらめき企業の魅力発見フェア2018実行委員会（担当：山口大学、県学事文書課等）			
担当者	所属・職名： 県学事文書課 大学班 主査 氏名： 加藤 進哉			
[連絡先]	TEL：083-933-2140		E-mail：a10400@pref.yamaguchi.lg.jp	
共催・後援等 (協力体制)	(実行委員会構成員) ①山口大学、②山口県立大学、③徳山大学、④経営者協会、 ⑤山口労働局、⑥山口しごとセンター、⑦やまぐち産業振興財団、 ⑧山口県			
事業の趣旨・目的等	大学生等に対して企業や自治体の仕事等の魅力を発信し、県内企業等の認知度向上を図るとともに、若者の地元企業等への就職・県内定着の促進等につなげる。			
事業の内容	<p>○ COCプラスと連携し、ホームページやSNS等を活用した広報等を実施する。</p> <p>《Jobフェア概要》</p> <p>1 開催日時等 (1) 日 時 平成31年10月19日(土) 10:00~15:00(予定) (2) 場 所 維新大晃アリーナ(旧維新百年記念公園 スポーツ文化センター)</p> <p>2 対象 大学・短大生、高専学生、専修学校各種学校生、高校生、教職員、保護者、一般</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>			
事業実施のための 必要経費	経費項目(積算内訳含む)	員数	単価	金額
	—	—	—	—
	計			—
備考	<p>【平成30年度の実績】</p> <p>《開催日時等》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日 時：平成30年11月3日(土) 10:00~16:00 ・場 所：維新百年記念公園 スポーツ・文化センター ・参加者数：大学生等 1,518人 ・出展企業数等：84団体(企業：76社、自治体：8団体) 			

平成31年度大学リーグやまぐち 事業計画書(案)

事項及び担当機関	大学の魅力や地域貢献力の向上			
事業名称	地域や企業との連携促進			
主催	大学リーグやまぐち (担当：県学事文書課)			
担当者	所属・職名： 県学事文書課 大学班 主査 氏名： 加藤 進哉			
[連絡先]	TEL：083-933-2140		E-mail：a10400@pref.yamaguchi.lg.jp	
共催・後援等 (協力体制)	—			
事業の趣旨・目的等	大学と企業等のマッチングを行い、地域や企業等の課題を解決することにより、地域における大学の存在感を高め、学生の地元への愛着を育み、若者の県内定着を図る。			
事業の内容	別添参照			
事業実施のための 必要経費	経費項目（積算内訳含む）	員数	単価	金額
	統括コーディネーターの配置（人件費）	2	—	10,334,000
	管理費	一式	—	2,044,000
	シーズ発表会開催費	一式	—	3,122,000
	計			15,500,000
備考				

地域や企業との連携促進

1 平成30年度の実施状況

(1) 大学のシーズ等の把握

- 大学（既作成分を含む。）の研究シーズ等を整理

(2) 企業訪問等

- 産業戦略部カンファレンスチームの企業訪問に同行し、大学の研究シーズを売り込むとともに、企業ニーズを把握。
- 事務局及び大学において、個々の企業等に対して研究シーズの売込みを実施。
- 山口県経営者協会から、会員企業に対して取組を周知。

(3) 学内コーディネーターの配置

- 各大学に学内コーディネーターの配置を依頼。

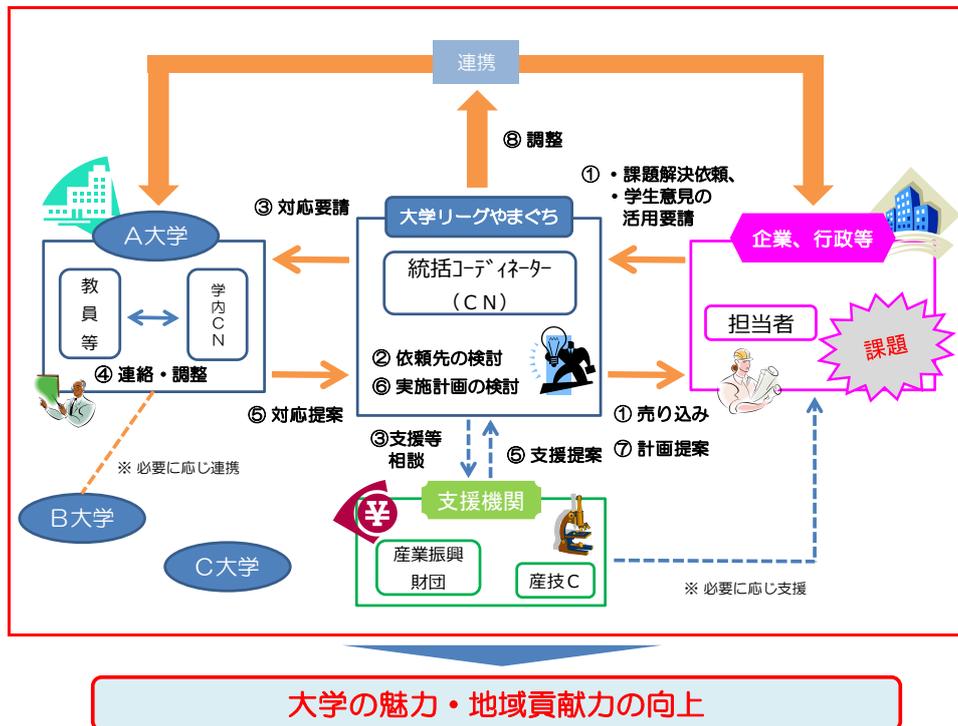
2 主な課題

- 大学の取組に対する企業等の認知度が低い。
- 企業等に対して効果的に売り込むためには、大学の強みとなる研究等の抽出・整理が必要である。
- マッチングを行うためには、専門的な知識を要するほか、企業等とのネットワークも必要である。
- 企業と大学の教職員間での個人的なネットワークに依存していることも多く、人事異動等により、取組が頓挫することもある。
- 企業ニーズに適切に対応するため、大学内での調整及び大学同士の連携が必要である。

- 
- ◇ 大学と企業等を効果的にマッチングさせるための組織体制づくりが必要
 - ◇ 企業等の視点に立った大学の研究シーズ等の整理が必要

3 平成31年度事業内容

<事業スキーム>



◆ 地域連携促進会議の開催

各大学の学内コーディネーターが一堂に会し、マッチングに係る成果や経過を報告するほか、各大学における課題や今後の方向性等について協議し、マッチングの促進を図る。

【構成員】

県内大学・短期大学の担当（コーディネーター）

【開催頻度】

年3回程度

◆ 統括コーディネーターの配置

企業等に対する営業活動を通じ、大学シーズの売込みや企業等のニーズの掘り起こしを行うことにより、大学とのマッチング等を実施し、そのノウハウ等を各大学と共有する。

【配置箇所】

山口県立大学

【配置人数】

2人

【主な役割】

- ① 大学シーズの売込みと企業シーズの掘り起こし
- ② 大学と企業等との交渉等に対する連絡調整
- ③ 地域連携促進会議の主宰
- ④ シーズ発表会の開催に向けた大学等との調整
- ⑤ その他、業務を遂行する上で必要な業務

◆ シーズ発表会の開催

各大学における研究テーマやその成果、学生の意見を活用した取組成果等を企業等に対してPRすることにより、新たな産学連携の構築を図る。

【時 期】

10月、2月予定（年2回）

【開催場所】

維新大晃アリーナ予定（旧維新百年記念公園 スポーツ・文化センター）

4 今後のスケジュール（案）

時 期	取 組 内 容
5月中旬	・第1回地域連携促進会議の開催 ⇒ 連携体制、事業スキーム等の確認
5月中旬 ～ 6月中旬	・企業等に対する営業活動用の資料（大学が売り込みたいシーズの企画書等）の作成 ※ 資料作成以降も随時追加
5月末まで	・統括コーディネーターの配置
6月～	・統括コーディネーターによる大学シーズの売込み ⇒ 企業シーズ（課題）の掘り起こし、解決に向けた各大学との調整、企画立案 等
10月頃	・シーズ発表会の開催
11月頃	・第2回地域連携促進会議の開催 ⇒ 取組状況の報告や今後の方向性等に向けた協議 等
2月頃	・シーズ発表会の開催
3月上旬	・第3回地域連携促進会議の開催 ⇒ 取組の成果検証、改善方策の検討 等

平成31年度大学リーグやまぐち 事業計画書(案)

事項及び担当機関	大学の魅力や地域貢献力の向上			
事業名称	コミュニティ・スクールとの連携促進			
主催	大学リーグやまぐち (担当：県学事文書課)			
担当者	所属・職名： 県学事文書課 大学班 主査 氏名： 加藤 進哉			
[連絡先]	TEL：083-933-2140		E-mail：a10400@pref.yamaguchi.lg.jp	
共催・後援等 (協力体制)	山口市 等			
事業の趣旨・目的等	大学とコミュニティ・スクールとの連携を推進することにより、地域における大学の存在感や地域貢献力を高めるとともに、地域連携教育の更なる推進・強化を図る。			
事業の内容	別添参照			
事業実施のための 必要経費	経費項目（積算内訳含む）	員数	単価	金額
	—	—	—	—
	計			—
備考				

コミュニティ・スクールとの連携促進

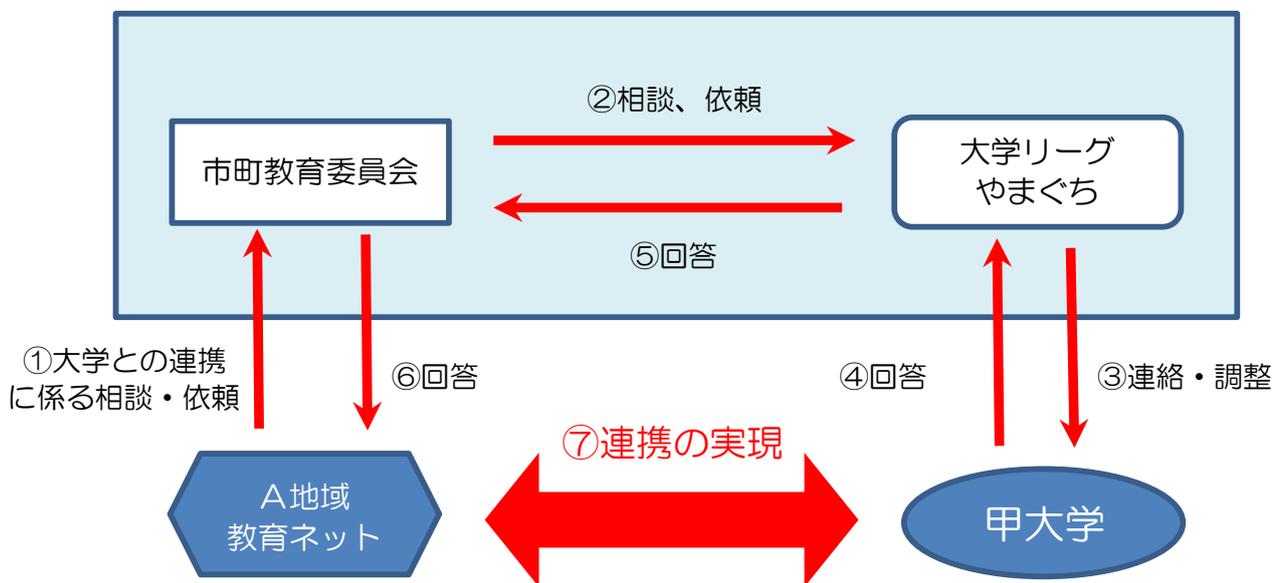
1 趣旨

大学とコミュニティ・スクール（主に小・中学校）との連携を推進することにより、地域における大学の存在感（プレゼンス）や地域貢献力を高めるとともに、地域連携教育の更なる推進・強化を図る。

2 取組概要

- ・ 31年度は、モデルケースで実施（山口市を想定）し、状況を踏まえつつ、取組を拡大する方向で調整する。
- ・ 市町教育委員会の要請に応じ、大学リーグやまぐち事務局において、各大学の担当者と調整し、地域教育ネットと大学との連携を推進する。
- ・ 連携事例を蓄積し、将来的には、大学リーグやまぐちと市町教育委員会との間で連携協定を締結する。

《スキーム図》



<連携事項（例）>

- ・ 地域教育ネットへの委員としての参画
- ・ 出前講義等の実施
- ・ 学生等による学習支援等（こども塾の開催、地域イベントへの参画）

《やまぐちコミュニティ・スクール 3つの機能に応じた連携（例）》

区 分	内 容	連 携（例）
学校運営	<p>◇ <u>学校運営の質の向上</u></p> <p>➤学校を開き、課題解決に地域と一緒に取り組む。</p> <p>➤学校運営協議会において学校評価を効果的に活用し、学校運営の改善を図る。</p> <p>➤学校運営協議会委員の参画による授業参観や評価での教職員の人材育成。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 協議会等への大学教職員の参画 • 学校運営協議会委員や小・中教職員向け講座の開講
学校支援	<p>◇ <u>学校教育の質の向上</u></p> <p>➤学校・家庭・地域で学校課題や目標等を共有し、教育支援活動を充実。</p> <p>➤地域のネットワークを生かし、より多くの地域住民や保護者の参画による教育支援活動を展開し、子どもたちの豊かな体験や学びにつなげる。</p> <p>➤学校の様々な活動を地域ボランティアが支援することで、教員が子どもと向き合う時間を確保。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 出前講義、公開講座の実施 • 大学生等による学習支援（こども塾の開催、放課後子供教室の支援等） • 大学見学会（授業体験、実習体験）の実施 • 授業支援（スポーツ指導、救急救命講習等） • 大学生との交流会（カタリ場）の開催 等
地域貢献	<p>◇ <u>学校を核とした、人づくり・地域づくり</u></p> <p>➤子どもたちが地域行事やボランティア活動へ参加し、地域の大人と触れ合う機会や多様な経験をする機会を増やす。</p> <p>➤学校という場を地域住民の経験や学習の成果を生かす場、大人の学びの場とする。</p> <p>➤学校という場が、地域住民のよりどころとなり、大人同士の絆を深化。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 大学祭や体育祭等大学イベントへの子どもの参加・参画 • 地域イベントの企画（大学サークルとの合同演奏会等） 等

平成31年度大学リーグやまぐち 事業計画書(案)

事項	大学の魅力や地域貢献力の向上			
事業名称	「夏休みこども塾」の開催			
主催	大学リーグやまぐち (担当：県学事文書課)			
担当者	所属・職名： 県学事文書課 大学班 主査 氏名： 加藤 進哉			
[連絡先]	TEL：083-933-2140		E-mail：a10400@pref.yamaguchi.lg.jp	
共催・後援等 (協力体制)	—			
事業の趣旨・目的等	県内小学校等を対象に「夏休みこども塾」を開催し、地域における大学の存在感や地域貢献力の向上を図る。			
事業の内容	<p>○ 各大学の取組（事業内容）を、ホームページやSNSを活用し広報する。</p> <p>○ 新たな取組である「コミュニティ・スクールとの連携促進（山口市でのモデルケース）」を活かしながら取組の拡大を図る。</p> <div style="text-align: center;">  </div>			
事業実施のための 必要経費	経費項目（積算内訳含む）	員数	単価	金額
	—	—	—	—
	計			—
備考	<p>【平成30年度の実績】</p> <p>○ 事業内容をHPで紹介：5大学、8件</p>			

平成31年度大学リーグやまぐち 事業計画書(案)

事項及び担当機関	大学の魅力や地域貢献力の向上			
事業名称	全学FD・SD講演会			
主催	大学リーグやまぐち FD・SD部会 (担当：山口大学)			
担当者	所属・職名：教育支援課教育企画係長		氏名： 野村 治宣	
[連絡先]	TEL： 083-933-5150 FAX：083-933-5225		E-mail： ga115@yamaguchi-u.ac.jp	
共催・後援等 (協力体制)	—			
事業の趣旨・目的等	大学教職員の質の向上や大学機能の強化等を図るため、研修会を実施する。			
事業の内容	<p><概要> 高大接続改革をテーマに、高等学校教育における生徒育成の現状と課題、さらには、大学入学者選抜における新テストの動向などについて話題提供しながら、意見交換を通して、今後の大学教育のあり方について考える。</p> <p>1 開催時期 平成32年3月初旬(予定)</p> <p>2 テーマ 「高大接続改革について ～高校教育改革と大学入学共通テストの動向ほか～(仮題)」 (1) 高校教育関係者及び大学入試改革関係者による話題提供 (2) 意見交換</p> <p>3 主催 大学リーグやまぐち、山口大学</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p style="text-align: center;">30年度の実施状況</p>			
事業実施のための 必要経費	経費項目(積算内訳含む)	員数	単価	金額
	講師講演謝金(1名、12,000円/h×1時間)	1	12,000	12,000
	講師指導・助言謝金(1名、6,000円/h×1時間)	1	6,000	6,000
	講師旅費：東京	1	55,000	55,000
	管理費	1	1,000	1,000
	計			74,000
備考	<p>【平成30年度の実績】</p> <p>《開催日時等》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：平成30年8月8日(水) 13:30～16:00 ・場所：山口大学 共通教育メディア講義室 ・テーマ：大学教育とアクセシビリティ ・参加者：大学教職員等 109名 			

平成31年度大学リーグやまぐち 事業計画書(案)

事項及び担当機関	大学の魅力や地域貢献力の向上			
事業名称	大学マネジメントセミナー2019 in やまぐち			
主催	大学リーグやまぐち FD・SD部会 (担当：山口大学)			
担当者	(所属・職名) 山口大学大学教育機構・准教授 (氏名) 林 透			
[連絡先]	(Tel: 083-933-5067)		(E-mail: toru-h@yamaguchi-u.ac.jp)	
共催・後援等 (協力体制)	大学マネジメント研究会、大学行政管理学会中国・四国地区研究会 (予定)			
事業の趣旨・目的等	大学教職員の質の向上や大学機能の強化等を図るため、研修会を実施する。			
事業の内容	<p><概要> 今後ますます厳しさが増す大学マネジメントを見据え、今日の大学マネジメントのサードプレイス (教職協働を超えた第三領域) をテーマに、外部講師等を招へいた話題提供を行い、学生やステークホルダーと協働した大学づくりに関して意見交換を行いながら、やまぐち地域が抱える高等教育機関共通のテーマについて理解を深めるとともに、大学教職員の人的ネットワークの充実を図る。</p> <p>1 開催時期 平成31年12月 (予定)</p> <p>2 テーマ 「大学マネジメントにおけるサードプレイスとは? ~2020年以降の大学マネジメントを見据えて~ (仮題)」 (1) 大学マネジメントにおけるサードプレイスで活躍する関係者による話題提供 ●URA (University Research Administrator) ●ファンドレイザー (基金・寄附) ●ラーニングアドバイザー (学習支援) (2) 意見交換</p> <p>2 主催 大学リーグやまぐち・山口大学</p> <p>3 共催 大学マネジメント研究会、 大学行政管理学会中国・四国地区研究会 (予定)</p> <div style="text-align: right;">  <p>30年度の実施状況</p> </div>			
事業実施のための 必要経費	経費項目 (積算内訳含む)	員数	単価	金額
	講師講演謝金 (2名、12,000円/h×1時間)	2	12,000	24,000
	講師指導・助言謝金 (2名、6,000円/h×1時間)	2	6,000	12,000
	講師旅費：東京	1	55,000	55,000
	講師旅費：大阪	1	40,000	40,000
	計			131,000
備考	<p>【平成30年度の実績】 《開催日時等》 ・日時：平成30年12月17日 (月) 14:00~16:30 ・場所：山口大学 大学会館2階 会議室 ・テーマ：地方大学の魅力発信と大学間連携 ・参加者：大学教職員等 91名</p>			

平成31年度大学リーグやまぐち 事業計画書(案)

事項及び担当機関	大学の魅力や地域貢献力の向上			
事業名称	山口県大学ML（博物館・図書館）連携特別展			
主催	大学リーグやまぐち 山口県大学ML連携事業事務局（担当：山口大学）			
担当者	所属・職名：情報環境部学術情報課副課長		氏名：永久英雄	
[連絡先]	TEL：083-933-5181	FAX：083-933-5171	E-mail：li322@yamaguchi-u.ac.jp	
共催・後援等 （協力体制）	共催：山口県大学図書館協議会 後援：大学博物館等協議会・山口県博物館協会・山口県図書館協会			
事業の趣旨・目的等	県内大学が所蔵する学術資料や研究成果をもとに展示活動を実施し、大学のブランディング及び地域への大学の説明責任の一端を果たすとともに、大学間連携の強化及び地域貢献力の向上を図る。			
事業の内容	<p>○ 各大学での連携開催の形式とし、開催期間を定めた上で、各大学において資料展示等を行う。</p> <p>《開催時期》 10月～1月（予定） ※最短でも2ヵ月間展示</p> <p>○ 実施期間中の各会場でスタンプラリーを実施し、一定のスタンプを取得された方に、記念品等を贈呈するなど来館者の満足度の向上を図る。</p> <div style="text-align: center;">   </div> <p style="text-align: center;">30年度のテーマ：「ひらく」</p>			
事業実施のための 必要経費	経費項目（積算内訳含む）	員数	単価	金額
	パンフレット作成費	一式	—	82,000
	ポスター作成費	一式	—	43,000
	管理費			2,000
				0
				0
	計			127,000
備考	<p>【平成30年度の実績】</p> <p>○ 「ひらく」をテーマに、県内13大学17館が学術資料等を展示</p>			

《参 考》 ※ 若者の県内定着に向けた県の主な事業

区 分	事 業 名	事 業 内 容	予算額 (千円)
県内進学	やまぐちの未来へ つなぐ高大連携事業 (高校教育課)	○県内進学促進 ・県内大学魅力体験サポート ・県内進学・仕事魅力発信フェアの開催支援 ・県内進学ガイドブック等の作成・配布	5,908
県内就職	新若者県内定着促進 事業 (労働政策課)	○インターンシップの推進 ・インターンシップガイダンス、フェスタの開催 ・学生と企業のマッチング強化 ・インターンシップの参加促進(交通費補助等) 等 ○県内企業の魅力情報発信 ・スマートフォン向けアプリの制作 ・保護者対象企業見学ツアー 等	41,090
	新県外人材県内就職 促進事業 (労働政策課)	○県外就職支援協定締結大学との連携強化 ・協定校就職支援担当者と県内企業との意見交換 ・学生と企業とのランチ交流会 等 ○東京圏からの移住就業の促進 ・移住就業支援金の支給 ・就業マッチングサイトの構築 等 ○企業との出会いの場の創出・就職支援 ・県外就職説明会(東京、大阪)のか試合 ・九州・山口共同インターンシップの実施 等	144,404
	新外国人材企業受入 支援事業 (労働政策課)	○外国人留学生等活用支援拠点の運営 ・外国人材コーディネーターの配置(マッチング支援) ・留学生と県内企業の交流会の開催 等 ○外国人材受入支援体制の整備 ・外国人材雇用アドバイザーの配置 ○外国人材の採用・受入れに関する実態把握・就業支援 ・雇用に関する現状を把握するための実態調査 ・外国人材の採用・受入れに関するハンドブックの作成	15,473
	地域若者力アップ 機能強化事業 (労働政策課)	○若者の職業的自立の強化と県内就職の促進 ・就職に向けた悩みを持つ若者に対する心理カウンセリング や職場体験等の実施	10,547
	山口で学び、活躍する 人材育成支援事業 (学事文書課)	○大学生等の県内就職の促進 ・就業体験支援員の配置 ・山口きらめき企業の魅力発見フェアの開催支援	4,294
地域貢献等	新大学の魅力向上 地域貢献促進事業 (学事文書課)	○大学と地域や企業等のマッチングによる地域課題の解決 ・統括コーディネーターの配置 ・地域連携促進会議(仮称)の開催 ・シーズ発表会の開催	15,500